



平成 28 年 11 月 8 日

各 位

会社名 ヒラキ株式会社
代表者名 代表取締役 向畑達也
(コード番号 3059 東証第二部)
問合せ先 取締役経営戦略室長
姫尾房寿
(TEL 078-967-4601)

平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間における 業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成 28 年 5 月 10 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日）の業績予想と実績に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想と実績の差異 (単位：百万円)
(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	9,500	330	290	180	36 円 95 銭
実績 (B)	9,192	408	377	255	52 円 37 銭
増減額 (B-A)	△307	78	87	75	—
増減率 (%)	△3.2	23.9	30.1	41.7	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績	9,012	314	274	157	32 円 27 銭

2. 差異の理由

売上高につきましては、第 1 四半期においては、春夏商品が好調で概ね計画通りに推移いたしました。8 月後半から 9 月にかけて気温が高く推移し、また、天候不順も続いたことにより、秋冬商品の立ち上がりが弱く、計画値には届きませんでした。

一方、利益面は、ディスカウント事業における自社開発商品の売上構成比の上昇等により売上総利益率の改善が進みました。また、経費の効率的運用や固定費の削減に努めた結果、売上高販売管理費率も改善し、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益において計画を上回る利益水準となり差異が発生しました。

なお、通期業績予想につきましては、平成 28 年 5 月 10 日に公表いたしました予想からの変更はございません。

以上